

iyakuSearch

Japan Pharmaceutical Information Center

医薬品情報データベース 検索サービス

目次

* iyakuSearch とは.....	3
1) 医薬文献情報データベース.....	4
2) 学会演題情報データベース.....	4
3) 添付文書情報データベース.....	4
4) 臨床試験情報データベース.....	4
* ご利用について.....	5
利用可能なブラウザソフトのバージョン.....	5
サービス時間.....	5
* iyakuSearch の使い方.....	6
はじめに.....	6
< 医薬文献・学会演題情報データベース編 >.....	9
フリーワード検索：基本.....	9
絞り込んで検索.....	10
エキスパート検索・入力支援項目の使い方.....	12
【画面表示について】.....	18
【マイページについて】.....	24
< 添付文書情報データベース編 >.....	25
< 臨床試験情報情報データベース編 >.....	27
* iyakuSearch 利用約定書.....	33

iyakuSearch へようこそ

* iyakuSearch とは

iyakuSearch は財団法人日本医薬情報センター（Japan Pharmaceutical Information Center、略称 JAPIC といいます）が提供する国内外の医薬品情報に関するデータベースです。JAPIC では会員制度をとっており、会員の方を中心に医薬品に関する情報提供を行ってまいりましたが、これらの情報を一般の方にも開放し、ご利用いただける形にしたものが iyakuSearch です。

	内容	情報源	収載データ	データ内容	データ更新
医薬文献情報	医薬品の有効性や安全性に関する情報	雑誌論文 (国内誌約 400 誌、海外誌 14 誌)	1983 年～現在 までの約 30 万件	・書誌事項 (表題、著者名、雑誌など) ・キーワード (KW) 医薬品 疾病名・副作用名 その他内容に関する KW など ・抄録	1 回 / 月
学会演題情報	医薬品の有効性や安全性に関する情報	学会発表演題 (国内開催の約 4500 学会)	1993 年～現在 までの約 48 万件	・書誌事項 (表題、著者名、学会名など) ・キーワード (KW) 医薬品 副作用名 安全性に関する KW	1 回 / 月
添付文書情報 (医療用、一般用)	医療用、一般用医薬品添付文書情報	医療用、一般用 医薬品添付文書	市販医療用医薬品約 18000 品目(約 12000 添付文書) 一般用医薬品約 7400 品目	医療用、一般用医薬品添付文書 PDF	医療用：2 回 / 月 一般用：随時
臨床試験情報 (JapicCTI)	臨床試験(臨床研究・治験)の概要	登録者からの情報	登録者からの情報	・試験の名称 ・試験の内容(試験薬剤名、疾患名、試験の目的、試験フェーズ、試験デザイン、目標症例数、選択基準、など) ・問合せ先 ・その他	随時

1) 医薬文献情報データベース

提供データは、1983年以降現在までの約30万件です。国内雑誌、海外雑誌に掲載された論文中に医薬品の有効性や安全性に関する情報が記述されているものについて採択しています。採択した論文は医薬品を中心としたJAPIC独自の抄録を作成し、医薬品を中心としたキーワードを付与し検索に供しています。採択対象雑誌は約400誌（うち海外雑誌14誌）で、エキスパート検索画面の「入力支援項目・雑誌名リスト」でご覧いただけます。

2) 学会演題情報データベース

提供データは、1993年以降現在までの約48万件です。学会発表演題から医薬品の有効性や安全性に関する情報のあった演題について、書誌的事項と医薬品を中心としたキーワードを付与し検索に供しています。採択対象とする学会は総会、学術大会、地方会、例会等毎年約4,500学会（延べ開催数）に及びますが、詳細はエキスパート検索画面の「入力支援・学会名索引」でご覧いただけます。

3) 添付文書情報データベース

JAPICが収集している医療用、一般用医薬品の添付文書情報をご覧いただけます。

4) 臨床試験情報データベース

臨床試験の透明性を高める世界的な情勢を受け、臨床試験情報を公開する場としてJAPICで2005年7月1日よりスタートしたデータベース（JapicCTI）です。

医薬品（試験薬剤）を用いた臨床試験を対象に登録していただき、登録いただいた臨床試験情報を公開しています。試験の結果についても2006年2月末から登録・公開を予定しています。収載する情報（試験の名称、試験薬剤など）は登録者の情報に基づき作成されています。

* ご利用について

ご利用前に、必ず「iyakuSearch 利用約定書」の記載事項をご確認ください。

利用可能なブラウザソフトのバージョン

本データベースは、Internet Explorer Ver5.5（日本語版）以上を対象としております。お使いになるブラウザソフトのバージョンをご確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

サービス時間

本データベースは 24 時間の提供を原則としておりますが、メンテナンスなどにより一時停止させて頂く場合がございます。また、その他、サーバーでの障害、データ提供に関するネットワーク上での障害など、予期せぬやむを得ない事情によりサービスを停止する場合がございますのでご了承下さい。

* iyakuSearch の使い方

はじめに

iyakuSearch トップページ画面

・最初にトップページの画面から、目的のデータベースの項目をクリックしてください。

The screenshot shows the iyakuSearch homepage. The browser title bar reads '財団法人 日本医薬情報センター - iyakuSearch 医薬品情報データベース - Microsoft Internet Explorer'. The page header includes the JAPIC logo and the iyakuSearch logo with the subtitle '医薬品情報データベース'. Below the header, there are two main sections: 'ご案内・お知らせ' and '検索を始めるならコチラ'. The '検索を始めるならコチラ' section contains a list of database categories, each with a blue button and a brief description. A red circle highlights this list. A red box at the bottom of the page contains the text '目的のデータベース項目をクリックする。' with a red line pointing to the highlighted area.

データベース項目	説明
医薬文献情報	医薬品の有効性や安全性に関する情報
学会発表情報	医薬品の有効性や安全性に関する情報
医師用医薬品 添付文書情報	医師用医薬品の使用説明書
一般用医薬品 添付文書情報	一般用医薬品の使用説明書
臨床試験情報	臨床試験に関する情報

財団法人
日本医薬情報センター

例) 医薬文献・学会演題情報検索画面



- ・ iyakuSearch の各データベースに入った各画面から、「iyakuSearch」のロゴ部分をクリックすると、トップページに戻ることができます。
- ・ また、タブ部分をクリックすることによりデータベースの切り替えができます。

例) 医薬文献・学会演題情報検索画面

検索後、ココをクリックすると絞込み項目が表示されます

絞り込み項目を表示する

検索語を強調しない

ココをクリックすると、赤い強調が消え、黒になります。

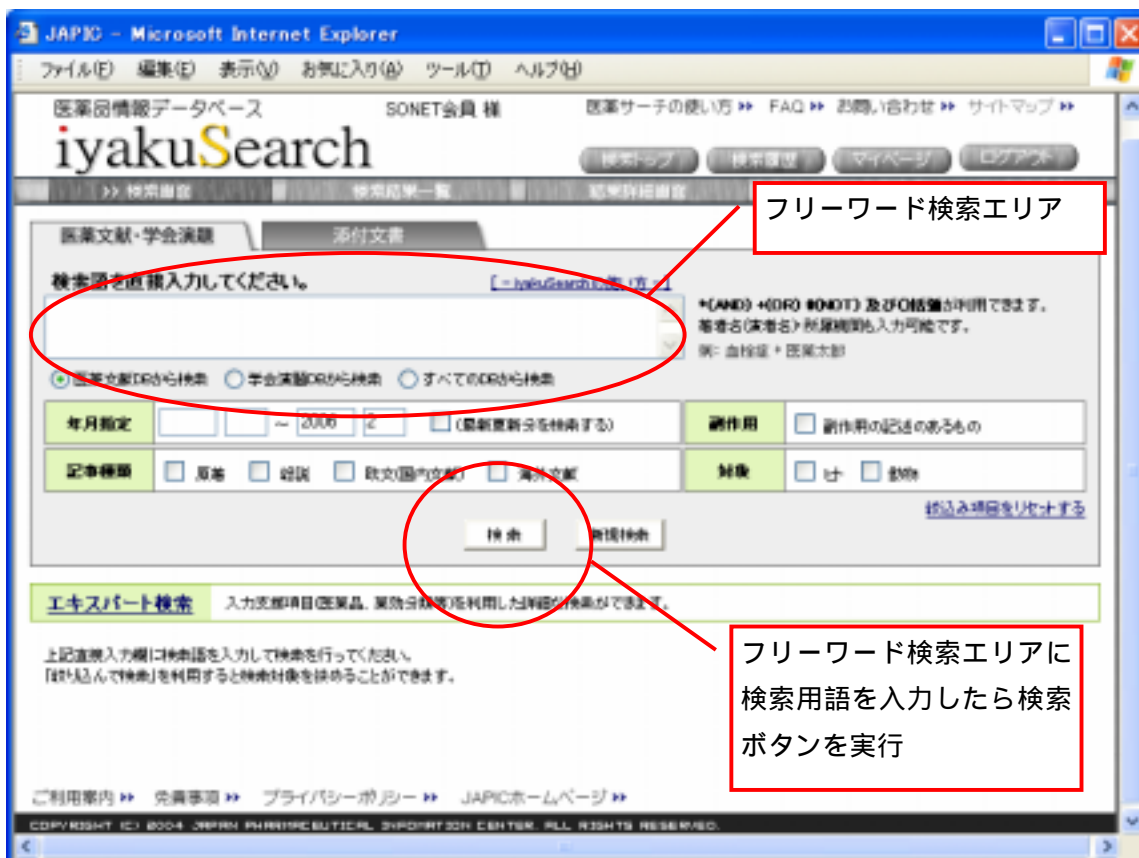
<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	J00001490
	標題	オザグレルトリウムが効を興した変遷性頭痛および虎覚頭痛に
	著者名・所属	森本 崇 (岩崎山研(院)脳神経外科)
	雑誌名	538/ 新薬と臨床 /JSSN: 0959-8972) Q 548J147-1149/2008
<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	J00001124
	標題	1年の経過を置いて再燃した一過性脳虚血発作(TIA)の50歳男性
	著者名・所属	倉橋 幸彦(香川県立中央病院神経内科)
	雑誌名	538/ 新薬と臨床 /JSSN: 0959-8972) Q 548J108-1009/2008

- ・ 上記絞り込み項目は検索結果の表示時、閉じますが必要により開閉することができます。
- ・ 検索結果の表示において、検索語は赤字で強調されますが、不要な場合は表示結果右上の「検索語を強調しない」をクリックすると強調を消すことができます。

< 医薬文献・学会演題情報データベース編 >

検索方法はフリーワード検索と、入力支援項目を利用するエキスパート検索があります。

フリーワード検索：基本



- ・ 検索画面の医薬文献・学会演題の下のボックス（フリーワード検索エリア）に検索したい用語を入れたらさらにその下の検索ボタンをクリックすると検索を実行します。（Enterキーでは実行されません）
- ・ 2つ以上の用語を掛け合わせる場合は、検索語を演算子記号で連結して入力してください。その場合、*（AND検索の場合）、+（OR検索の場合）、#（NOT検索の場合）または（）カッコを使用することができます。これらの演算子を利用することにより様々な検索条件を編集できるようになっています。例えば（A + B）*（C + D）などのように（）を使用した検索、Aの集合からBの集合を取り除く「A # B」などの検索が可能となります。キーワード間に「スペース」や「、」を挿入してもAND検索にはなりません。

- ・入力文字はアルファベットと和名・カナともに、大文字、小文字、全角、半角いずれを用いても同様に検索されます。
- ・入力されたキーワードは部分一致で検索されます。
- ・フリーワード検索には **Stopword** を設定しています。アルファベットの 1 文字だけ（例えば「J」）を入力した場合は検索されません。
- ・スペースを含む用語を検索する場合にはスペースもそのまま入力してください。スペースは全角、半角どちらでも同様に検索されます。
- ・フリーワード検索で検索できる内容は、医薬品名（和名、英名何れでも可能）および薬効分類・会社名・剤形等医薬品関連事項、著者名、所属機関名、疾患・副作用名、雑誌名、学会名、その他文献あるいは学会発表の内容のうち医薬品の使用に関する事項から検索できます。入力した用語は、書誌的事項、抄録（JAPIC が独自に作成したもの）、キーワード（JAPIC が独自に付与したもの）から検索します。
- ・医薬品名を検索する場合、一般名で検索すると網羅的な検索が行えます。商品名、治験番号等で検索するとその名称でしか検索されませんが、一般名で検索すると JAPIC 辞書を用いて各商品等その一般名を含むすべてのデータを検索することができます。一般名が分からない場合には、エキスパート検索の入力支援項目・医薬品名から検索して参照することが可能です。ただし、アルファベットで入力した場合とカナで入力した場合とで、検索結果に相違があります。論文中必要な用語として付与されたキーワードとしての医薬品名はいずれで検索しても同じ結果になりますが、表題中および抄録中の表現に相違があるため、全体としての結果は異なる場合があります。
- ・著者名・所属を検索する場合、著者が日本人でも欧文の文献を検索する場合はアルファベットで検索してください。海外文献では、外国人著者名のファミリーネーム以外はイニシャルとなっています。

絞り込んで検索

検索データベースの選択

- ・医薬文献データベース、学会演題データベース、すべてのデータベース（医薬文献 DB と学会演題 DB）から検索するデータベースを選びます。初期設定は医薬文献 DB に設定されています。



年月指定

雑誌の発行年月、学会開催年月を限定できます。年まででも指定できます。初期設定は空白から最新更新分までになっています。

その他の絞り込み項目

副作用の記述の有無、記事種類、試験対象からの絞り込みが可能です。2 つ以上の項目にチェックをいれた場合は AND 検索になります。

なお、記事種類と試験対象のキーワードは医薬文献DBにのみ付与しています。学会演題DBを選択した場合、記事種類と試験対象項目にチェックを入れると学会演題DBはヒットしません。

エキスパート検索・入力支援項目の使い方



上記画面入力欄に検索語を入力して検索を行ってください。
「エキスパート検索」を利用すると検索対象を絞ることができます。

ご利用案内 ▶▶ 免責事項 ▶▶ プライバシーポリシー

Copyright (C) 2004 JPPRI PHARMACEUTICAL CENTER



入力支援項目とは、データベースに登録されているJAPICで付与したキーワードを調べるときに利用します。JAPIC作成の辞書や、採択誌または採択学会のリスト、キーワードリストなどを参照して、適切な用語で絞り込み検索ができます。

The screenshot shows the iyakuSearch interface in Microsoft Internet Explorer. The search bar at the top contains the text "遅延型悪性症候群 + 遅発型悪性症候群 + 遅発性悪性症候群". Below the search bar, there are filters for "年月指定" (Year/Month) and "記事種類" (Article Type). A "調べる" (Search) button is visible. Below the search bar, there is a section for "副作用索引" (Side Effect Index) with a search input field containing "悪性症候群" and a "調べる" button. Below this, there is a "【検索結果】" (Search Results) section with a table of terms and checkboxes. The table has two columns: "基本語" (Basic Term) and "慣用語" (Common Term). The "慣用語" column lists terms like "malignant syndrome", "neuroleptic malignant syndrome", and "悪性症候群". The "悪性症候群" row has several sub-entries, with the first three checked. A "決定" (Decide) button is at the bottom of the table. On the right side of the interface, there is a vertical menu with various lists like "薬効分類一覧" (Drug Efficacy Classification List), "会社名リスト" (Company Name List), etc.

フリーワード検索エリアに検索用語が追加される。検索用語を複数追加した場合は初期設定で演算子“+”OR連結されるが編集可能。

任意の1文字以上を入力して「調べる」を実行。3文字以上にするとより効果的です。

結果表示

データベースで検索したい用語を選びチェックを入れて「決定」を実行。

画面メニューの入力支援項目から検索したい用語に関連する項目を選択し、関連用語を調べ検索したい用語を選択すると、自動的にフリーワード検索エリアに追加されます。フリーワード

検索に追加された検索語は演算子記号（ + O R ）で連結されますが、演算子記号は編集変更できません。

1．医薬品索引

データベースに収載されている医薬品名を和名・カナ・英名から調べることができます。任意の医薬品名を3文字以上入力して「調べる」を実行すると、一般名と商品名・治験名などを確認することができます。一般名には、国際一般名（INN）と慣用名を採用しています。一般名を検索語とすると網羅的な検索ができます。

探したい医薬品名が調べられない場合のヒント

- ・ 治験名はアルファベットと数字の間にはハイフン（ - ）を入れています。例）IYAKU-01
- ・ 漢方薬の漢字が変換できない場合は、大文字カナで検索してみてください。例）センキユウ（川きゅう）
- ・ 間違いやすい医薬品名

間違いやすい入力例	正しい検索語
サイクロスポリン	シクロスポリン
シクロフォスファミド	シクロホスファミド
インドメサシン	インドメタシン
デキサメサゾン	デキサメタゾン
ベクロメサゾン	ベクロメタゾン
プロスタグランディン	プロスタグランジン
アンホテリシンB	アムホテリシンB

2．薬効分類一覧

日本標準商品分類（薬効別87分類）を調べることができます。医薬品名と連結して絞込み検索することもできます。

3．薬効補足一覧

JAPICオリジナルの薬効補足ワードから検索する時に利用します。

たとえばセフェム系抗生物質、HMG-CoA還元酵素阻害剤などの上位概念から、JAPIC作成の医薬品辞書を介してそれに該当する医薬品を検索できます。

4．疾病索引

データベースに収載されている疾病名を調べることができます。任意の疾病名を1文字以上入力して「調べる」をすると、基本語と慣用語を確認することができます。疾病名は論文中に記

載された疾病名（慣用語）と統制した疾病名（基本語）があり、基本語は上位概念で統制されているものと、表現のみを統制したものとがあります。上位概念で統制した用語（基本語）を検索語とすると網羅的な検索ができます。

5．副作用索引

データベースに収載されている副作用名を調べることができます。任意の副作用名を1文字以上入力して「調べる」をすると、基本語と慣用語を確認することができます。副作用名は論文中に記載された副作用名（慣用語）と統制した副作用名（基本語）があり、基本語は上位概念で統制されているものと、表現のみを統制したものとがあります。基本語には、WHOの国際医薬品モニター制度で使用されているART（Adverse Reaction Terminology）をもとに国内繁用の用語を追加し作成した厚生労働省監修の「医薬品副作用用語集」（JART）の基本語を採用しています。なお、一部JARTにはない用語で当センターが独自に作成した基本語も含まれていません。上位概念で統制した用語（基本語）を検索語とすると網羅的な検索ができます。

6．器官別副作用一覧

データベースに収載されている副作用が生じた部位を皮膚、骨格筋、中枢神経系などの30の器官別に分類した器官別副作用用語です。器官別副作用用語には、WHOの国際医薬品モニター制度で使用されているART（Adverse Reaction Terminology）をもとに国内繁用の用語を追加し作成した厚生労働省監修の「医薬品副作用用語集」（JART）の器官別大分類を採用しています。器官別副作用用語を検索語とすると器官別分類による網羅的な検索ができます。

7．剤形一覧

データベースに収載されている医薬品の剤形用語です。剤形用語は、原則として論文中に記載がある場合にのみ付与しています。

8．投与経路一覧

データベースに収載されている医薬品の投与経路用語です。剤形用語は、原則として論文中に記載がある場合にのみ付与しています。

9．会社名リスト

データベースに収載されている医薬品の製造会社または輸入元（商品名の場合）、開発会社（治験名の場合）の名称から検索できます。

10．雑誌名リスト

医薬文献データベースに収録されている雑誌名のリストです。

11．医薬文献キーワード

医薬文献データベースには、医薬品、疾病、副作用などの上記11種類のキーワード以外に文献内容と医薬品に即したキーワードを付与しています。

(1) 文献内容絞込み：臨床・Phase、比較試験、薬物動態、薬理、製剤、製法、安全性試験（毒性試験を含む）、分析・測定法、用法・用量、疫学、移植、麻酔、予防の13種類を上位分類とした文献内容に関する用語が表示されます。

(2) 対象絞込み：ヒト、動物、*in-vitro*、*ex-vivo*の4種類を上位分類とした医薬品の投与対象となった用語が表示されます。

(3) その他の絞込み：文献内容絞込み、対象絞込みのキーワードに含まれていない、副作用、安全性、相互作用、誤用、薬剤耐性など重要なキーワードが表示されます。

12．学会演題キーワード

学会演題データベースには、医薬品以外に6つのキーワードを付与しています。

(1) 副作用：以下の場合『副作用』のキーワードを付けています。

- ・ 医薬品により生じた副作用の症例報告、医薬品の副作用についての検討が主題の場合、『副作用』のキーワードとともに具体的な『副作用症状名』を付与
- ・ ヒトを対象とした医薬品の有効性についての検討が主題の場合で、文中に医薬品による有害事象の記載がある場合には『副作用』のキーワードを付与

(2) 感染症：医薬品への病原体の混入により生じた感染症の報告、あるいはその感染症についての検討が主題の場合は『感染症』のキーワードとともに具体的な『感染症名』を付けています。

(3) 安全性：以下の場合『安全性』のキーワードを付けています。

- ・ 医薬品による安全性を検討している場合
- ・ 動物、*in vitro*で医薬品の副作用の発現機序を解明している場合
- ・ 動物、*in vitro*で医薬品の毒性を検討している場合

(4) 相互作用：医薬品同士、あるいは医薬品と他の物質（例：食品）との相互作用について検討している場合に『相互作用』のキーワードを付けています。

(5) 品質：医薬品の溶出試験、崩壊性試験、製剤学的バイオアベイラビリティについて検討している場合に『品質』のキーワードを付けています。

(6) 副作用軽減：医薬品によって生じた副作用について、他の医薬品での治療あるいは予防

効果を検討している場合に『副作用軽減』のキーワードを付けています。

13. 学会名索引

学会演題データベースに収録している学会名を、学会名または開催年月から調べて、参照することができます。

検索の際の注意事項

医薬文献データベース検索において下記の点にご注意下さい。

国内文献：総説文献では、JAPIC で付与しているキーワードは、医薬品名、疾病名、副作用名、医薬文献キーワード(下記に記述)の一部の種類のみとなっております。

海外文献：抄録番号 200450277 以降は、医薬品の有効性、安全性に関する文献を収録しておりますが、抄録番号 200450276 までは副作用に関する文献のみの収録となっております。また、JAPIC で付与している医薬文献キーワード(下記に記述)に関しては、抄録番号 200450276 までの文献は、一部の種類が付与となっております。

【画面表示について】

検索結果の表示内容

<< 医薬文献情報 >>

・ 検索結果一覧

< 書誌的事項一覧表示 >

プルダウンにより 10、20、50、100 件表示から選択可能

プルダウンにより「新しい順」、「古い順」から選択可能

<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	JIC0005940	追加情報
	標題	左上大動脈造影と左上大動脈欠損を合併しペースメーカー植込みを施行した洞結核不全症候群の1例	
	著者名・所属	菅原 寛史(医療法人天馬会中央病院心臓外科) 厚地 良彦, 松田 翔子, 吉村 明徳, 刀道 弘, 小瀬戸 一平, 伊藤院 智雄, 福田 陽一, 前原 くるみ	
	雑誌名	939/心臓/ISSN 0586-4483 J 37013046-950/2006.11	
<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	JIC0005901	追加情報
	標題	〔平成16年度第10期学術集会一般演題〕経嚥切開口経膈奇形性血腫を発症した肺動脈二枝に閉鎖下大動脈フィルタを挿入して経膈分岐に成功した1症例	
	著者名・所属	浜田 佳伸(聖隷医科大学総合病院産科婦人科) 堀中 宗孝, 安藤 昌守, 杉山 紀子, 友部 賢実, 久遠 正幸, 堀中 俊孝, 橋本 真央, 松岡 大輔 敬報	
	雑誌名	104/日本産科婦人科学会埼玉地方部会会誌/ISSN 0811-6281 J 36039-44/2006.10	
<input type="checkbox"/>	[No.]抄録番号	JIC0005900	追加情報

書誌的事項

1回に表示する件数は、10、20、50、100件表示から選択できます。

表示の順（新旧）は選択することができます。

検索結果の一覧では、下記の書誌的事項が表示されます。

抄録番号：JAPIC での文献管理番号です。先頭に「J」が付与されているものは国内雑誌、先頭に「F」が付与されているものは海外雑誌に掲載されていた論文から採択した情報です。

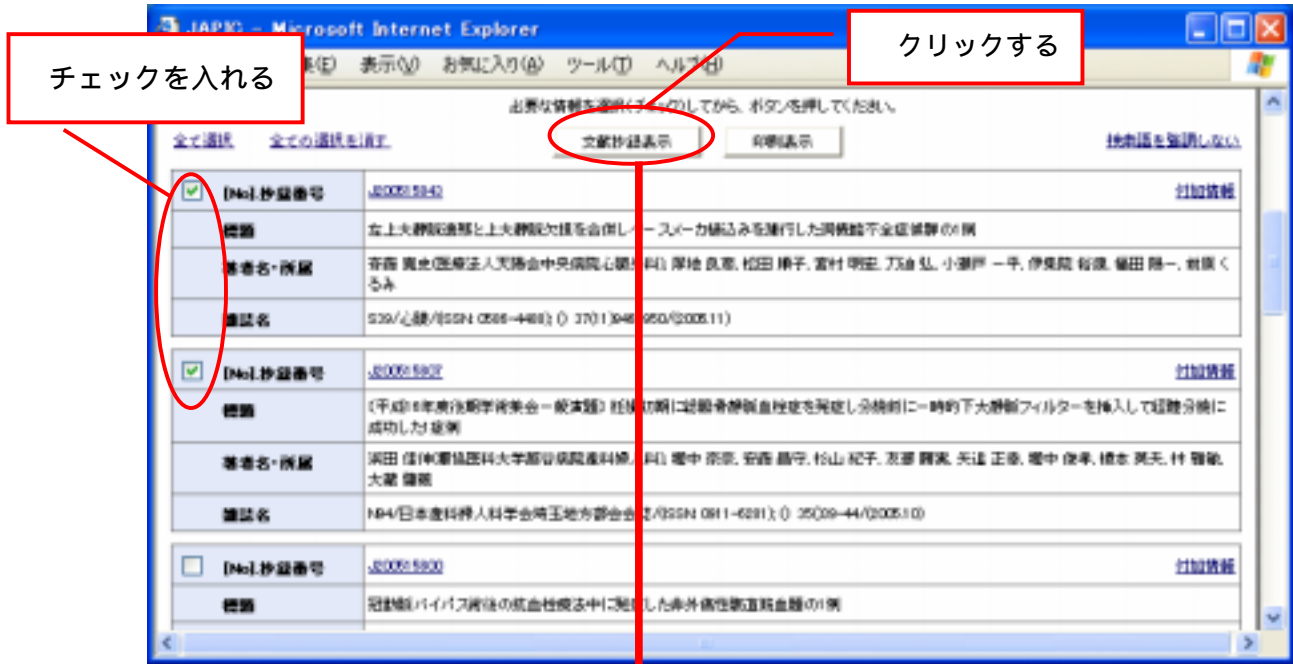
標題：海外情報に関しては英文の標題に続いて、「;」で日本語の標題（JAPIC で翻訳し内容を加味して付与したもの）を記載しています。また、医薬品をテーマにしている総説、解説、展望、トピックス、話題などの記事や過去に発表されたデータをもとに解説を加えている論文、論説などを「総説」とし、標題の最後に「(総説)」と記載しています。

著者名・所属：国内文献に関しては2000年までは先頭の著者から5名まで、2001年からは全著者名を収録しています。海外文献に関しては先頭著者のみ収録しています。

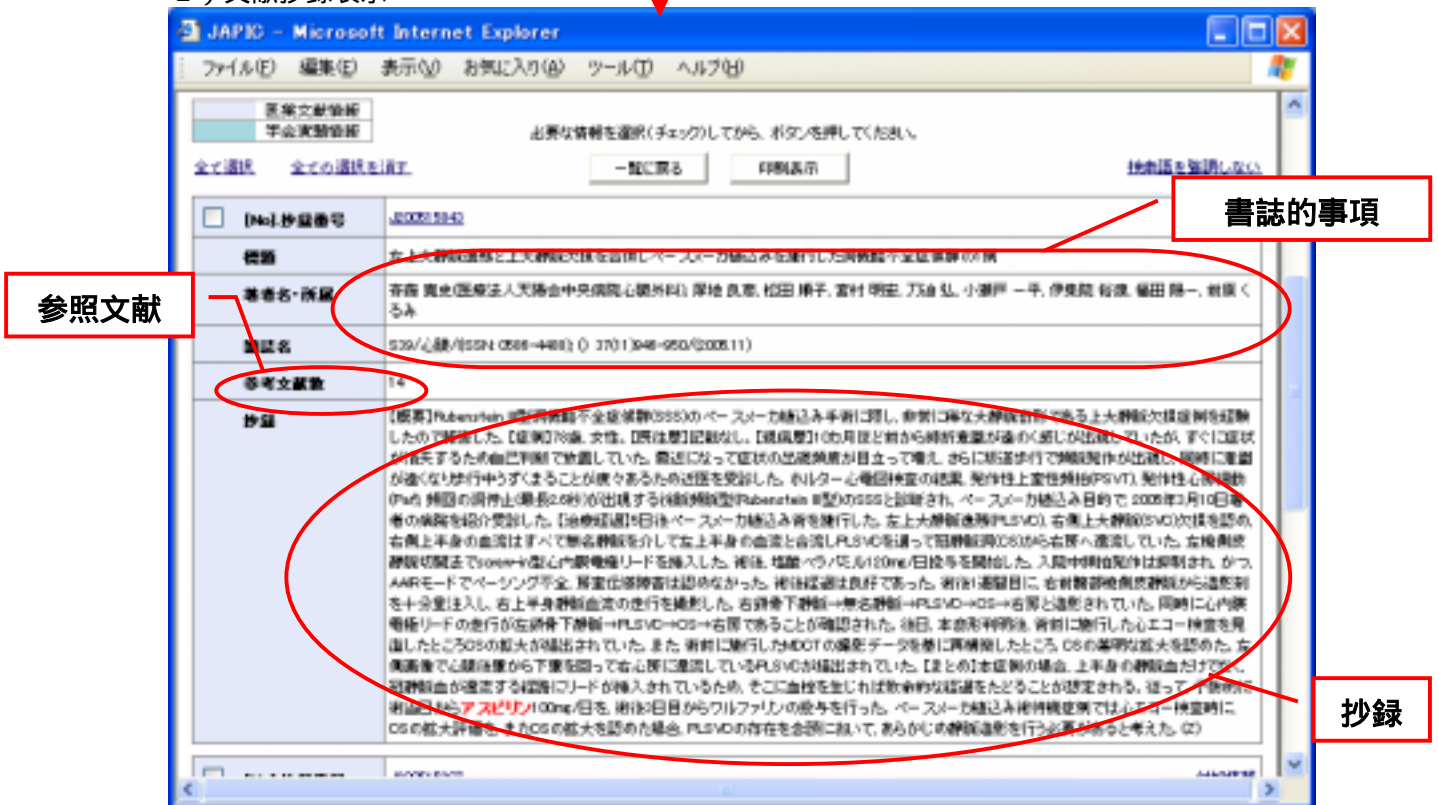
雑誌名：先頭の「アルファベット+数字」はJAPIC 雑誌名コードで、JAPIC での雑誌の管理コードです。また抄録番号2004以降は、雑誌名に続くカッコの中に「ISSN:」という表示と共にISSN No. の「数字」を表示しています。

文献抄録表示

1) 書誌の事項一覧表示



2) 文献抄録表示



「抄録番号」の前のチェックボックスにチェックを入れ、「文献抄録表示」をクリックしていただきますと、上記検索結果の書誌の事項一覧の内容のほかに、参考文献数および JAPIC が独自に作成した抄録が表示されます。

ただし、国内情報では、総説の抄録は文献の見出し語が記載されています。

・ 付加情報

1) 書誌の事項一覧表示



2) 付加情報表示

書誌的事項

抄録番号: J200815910

題名: (平)04年産科期学会(一般課題) 胎盤分枝様に見られた高悪性度子宮頸癌の1例

著者名・所属: 杉山 紀子(産科医科 産科分枝様) 渡田 佳伸, 櫻中 奈奈, 安藤 昌守, 友部 舞美, 久保 正幸, 櫻中 俊幸, 橋本 美夫, 村 雅敏, 大塚 隆義, 上田 善希

雑誌名: 日本産科婦人科学会埼玉地方支部会誌 J95N 0811-0812:0-35(08-09/2006:10)

参考文献数: 9

抄録

【背景】胎盤分枝様に見られた高悪性度子宮頸癌の1例を報告した。【症例】99才、胎盤分枝様癌、【既往歴】既往事項なし。【現病】不正出血と解熱を主訴として診察を受診し、子宮頸部の癌死と胎盤分枝様癌でdoxorubicinを認め、平成15年2月19日に手術治療を受けた。【初診時】子宮頸部の腫瘍径は4cm、腫瘍の組織検査では癌死性癌のみであった。腫瘍マーカーはLDH478U/L、CA125257U/ml、AFP42.43.6U/ml、AFP139ng/ml、SGOT1.0ng/mlであった。【治療経過】2月27日に病院内腫瘍の腫瘍径を認め、救急室で入院した。血圧95/72、多量の不正出血を認め、胎盤分枝様癌に子宮内腔から手術大の癌死性癌の脱出を認めた。腫瘍の迅速縮小を目的に高悪性度子宮頸癌腫瘍を縮小する見込みが得られた。術時の骨盤内癌のT3症候群では子宮体部腫瘍から2cm5mmの腫瘍を認めた。3月28日に開腹手術を施行した。子宮内腔の径径から12×10×9cmの強性癌で表面平滑な腫瘍が胎盤分枝様癌に見られていた。病理所見では子宮頸癌の腫瘍、high grade癌であった。術後化学療法として5月19日よりpaditaxel 175mg/m²、carboplatin AUC 5およびdoxorubicin75mg/m²を4週毎に使用するTTJ療法を4クール施行し、11月1日に終了した。副作用では骨髄抑制(mds)および口内炎(grade1)を認めた。術後27才(27歳)、再発病を認めない。【まとめ】高悪性度子宮頸癌の腫瘍に付与したTTJ療法は有効であったと考えられた。日本産科婦人科学会埼玉地方支部会誌(95年産科期学会)以上

JAPIC 付与キーワード類

医薬品名
一般名
会社名
薬効 [薬効補足]

TTJ therapy (TTJ療法)、(489) その他の腫瘍用薬
pirarubicin (ピラルビシン)、pirarubicin (ピラルビシン)、(483) 抗腫瘍性抗生物質製剤
doxorubicin (D キンゾルビシン)、doxorubicin (D キンゾルビシン) [doxorubicin hydrochloride (腫瘍D キンゾルビシン)、(483) 抗腫瘍性抗生物質製剤]
paditaxel (パクリタキセル)、paditaxel (パクリタキセル) [taxol (タキソール)、(484) 抗腫瘍性植物成分製剤]
carboplatin (カルボプラチン)、carboplatin (カルボプラチン)、(489) その他の腫瘍用薬 [アルキル化剤]
G-CSF (G-CSF)、(338) その他の血液 剤用薬 [B群]

剤形

投与経路

疾病

子宮内腫 (子宮内腔腫瘍)

副作用

口内炎 (口内炎) [TTJ therapy, carboplatin, doxorubicin, paditaxel, pirarubicin]、骨髄抑制 (骨髄抑制) [TTJ therapy, carboplatin, doxorubicin, paditaxel, pirarubicin]

薬理作用

骨髄系障害 [carboplatin, doxorubicin, paditaxel, pirarubicin]、血小板減少症 [TTJ therapy, carboplatin, doxorubicin, paditaxel, pirarubicin]、赤血球障害 [TTJ therapy, carboplatin, doxorubicin, paditaxel, pirarubicin]、白血球減少症 [TTJ therapy, carboplatin, doxorubicin, paditaxel, pirarubicin]

医薬品キーワード

AD/ADSC、副作用、安全性、抄録、腫瘍、症例報告、human、ヒト、化学療法

「抄録番号」を直接クリックあるいは「付加情報」をクリックしていただきますと、上記「文献抄録表示」の内容のほかに、JAPIC が独自に付与した下記のキーワードが表示されます。

医薬品名：文献中に出現した医薬品名に一般名、会社名（商品名の場合）薬効分類 [薬効補足] を付与して表示しています。

剤形

投与経路

疾病：「基本語（文献中に出現した用語：慣用語）」の順で記載しています。これらの用語の関係は JAPIC で独自に定めたものですが、基本語は I C D 9 に準拠しています。

副作用：具体的な副作用が記載されていた場合、「基本語（文献中に出現した用語：慣用語） [その副作用に関与した医薬品名]」の順で記載しています。これらの用語の関係は JAPIC で独自に定めたものですが、基本語は JART に準拠しています。（ ）内にはその副作用に関与した医薬品名を記載しています。

器官別副作用：上記副作用を器官別に表したものです。（ ）内にはその副作用に関与した医薬品名を記載しています。

医薬文献キーワード：上記各キーワード以外に JAPIC が独自に付与したキーワードで、文献内容を示したものです。詳細はエキスパート検索画面の「入力支援項目・医薬文献キーワード」をご覧ください。

<< 学会演題情報 >>

・ 検索結果一覧

1 回に表示する件数は、10、20、50、100 件毎から選択できます。

表示の順（新旧）は選択することができます。

検索結果の一覧では、下記の書誌的事項が表示されます。

受け入れ番号：先頭に G が付与されているものは、学会抄録集・予稿集あるいはプログラムから採択した情報です。先頭に S が付与されているものは、雑誌に掲載されていた学会報告（抄録あるいはプログラム）から採択した情報です。

演題：演題名は原文どおりです。

著者名・所属：全演者名が入力されています。

学会名（開催日）：学会名は原文どおりです。

・ 文献抄録表示

「抄録番号」の前のチェックボックスにチェックを入れ、「文献抄録表示」をクリックしていただきますと、上記検索結果一覧のほかに、雑誌から採択した学会には「雑誌名 巻（号） ページ」が表示されます。

ただし、学会演題データベースでは抄録を作成しておりません。

・ 付加情報

「抄録番号」を直接クリックあるいは「付加情報」をクリックしていただきますと、上記「文献抄録表示」の内容のほかに、JAPIC が独自に付与した下記のキーワードが表示されます。

医薬品名：学会情報（表題、抄録）で検討対象となっている医薬品名を抽出して、一般名、会社名（商品名・治験名の場合）、薬効分類〔薬効補足〕を付与しています。

副作用：副作用が主題の論文で具体的な副作用が記載されていた場合、基本語（文献中に出現した用語：慣用語）の順で記載しています。これらの用語の関係は JAPIC で独自に定めたものですが、基本語は J A R T に準拠しています。

学会演題キーワード：JAPIC が独自に付与したキーワードが収載されています。詳細はエキスパート検索画面の「入力支援項目・学会演題キーワード」をご覧ください。

【マイページについて】

- ・更新情報をご確認いただけます。

<添付文書情報データベース編>

添付文書情報は、医薬品名（商品名、一般名）および会社名（製造、輸入、販売、発売会社）からデータベースを検索し、添付文書の PDF をご覧いただける仕様になっています。収録するデータは、医療用医薬品約 18,000 品目添付文書（PDF 約 12,000 枚）、一般用医薬品約 7,400 品目の添付文書となっています。

1. データ更新

- ・医療用は 2 回 / 月、一般用は随時行います。

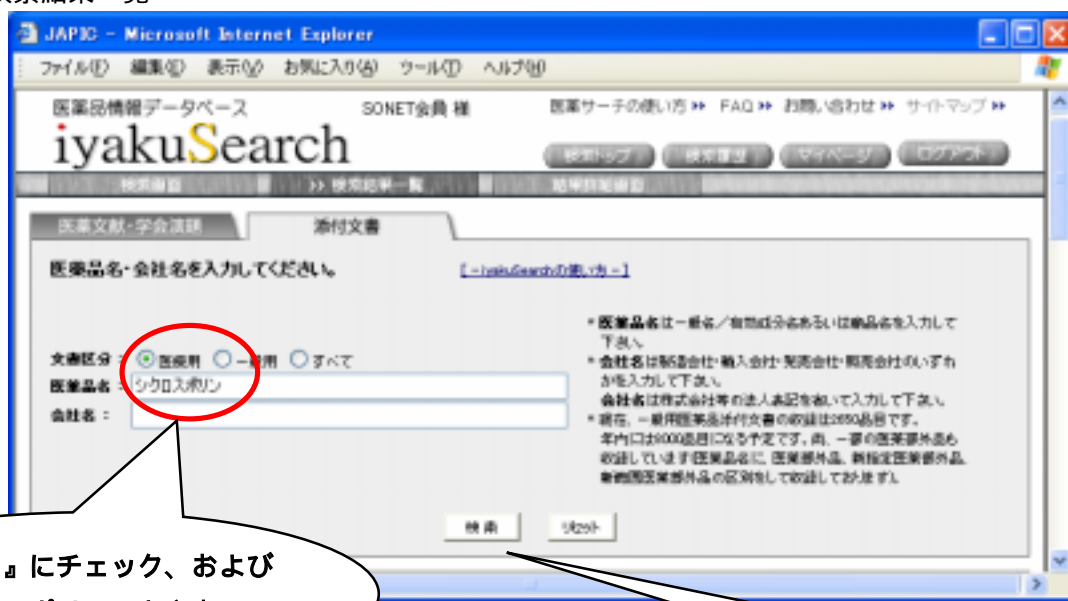
2. 検索方法

- ・以下の検索画面、検索結果表示の例をご参照ください。
- ・医療用、一般用、すべての中から検索するものを選択できます。
- ・医薬品名、会社名共にカナ、漢字、アルファベットで検索でき、部分一致で検索します。検索結果は添付文書毎に表示され（含量違い、剤形違い等で同一の添付文書に記載されている場合は 1 件として取扱います）、右側に表示されている PDF 表示 をクリックすると添付文書の PDF を表示します。

<添付文書情報 検索画面例>

（例）「シクロスポリン」で医療用添付文書の検索を行う場合

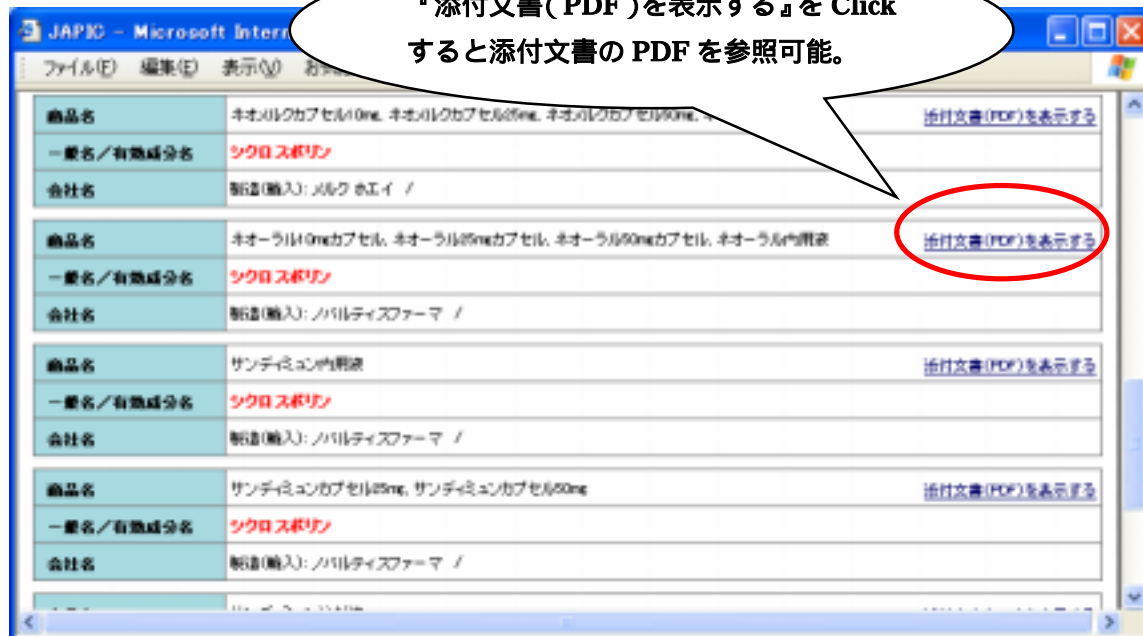
<検索結果一覧>



『医療用』にチェック、および
『シクロスポリン』と入力。

『検索』を Click !

『添付文書(PDF)を表示する』を Click
すると添付文書のPDFを参照可能。



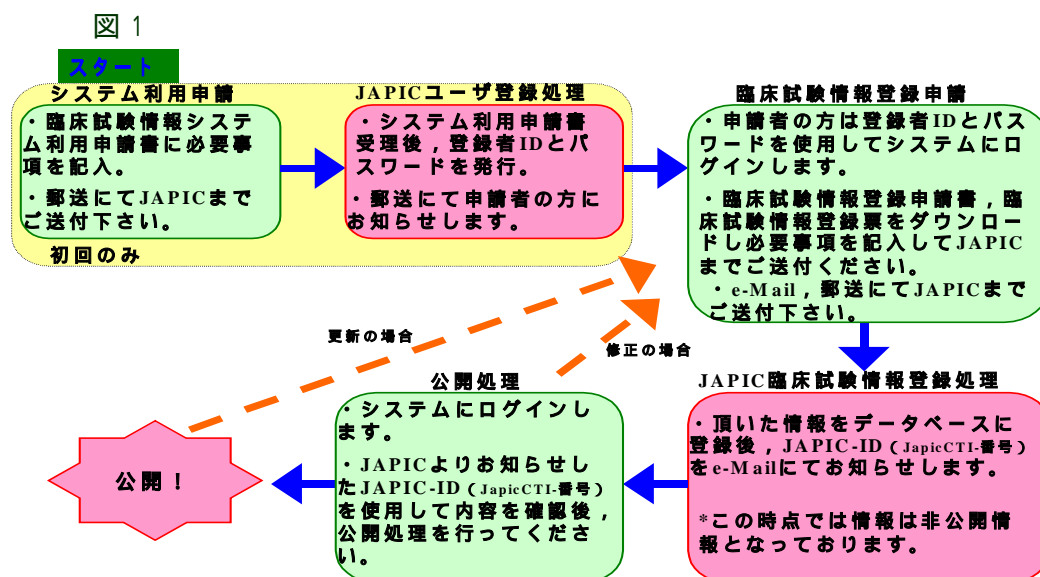
The screenshot shows a Microsoft Internet Explorer window displaying a list of drugs. The browser title is 'JAPIC - Microsoft Internet Explorer'. The address bar shows 'http://www.japic.or.jp/'. The page content is a table with columns for '商品名' (Product Name), '一般名/有効成分名' (Generic Name/Active Ingredient Name), '会社名' (Company Name), and a link to '添付文書(PDF)を表示する' (View Attachment (PDF)). The first row lists 'ネオトリクアセル10mg, ネオトリクアセル25mg, ネオトリクアセル50mg' with generic name 'シクロスポリン' and company '製造(輸入): スルク エイ /'. The second row lists 'ネオール110mgカプセル, ネオール110mgカプセル, ネオール50mgカプセル, ネオール内服錠' with generic name 'シクロスポリン' and company '製造(輸入): ノバルティスファーマ /'. The third row lists 'サンディニオン内服錠' with generic name 'シクロスポリン' and company '製造(輸入): ノバルティスファーマ /'. The fourth row lists 'サンディニオンカプセル45mg, サンディニオンカプセル50mg' with generic name 'シクロスポリン' and company '製造(輸入): ノバルティスファーマ /'. A red circle highlights the '添付文書(PDF)を表示する' link in the second row, and a callout bubble points to it with the text '『添付文書(PDF)を表示する』を Clickすると添付文書のPDFを参照可能。'.

商品名	一般名/有効成分名	会社名	添付文書(PDF)を表示する
ネオトリクアセル10mg, ネオトリクアセル25mg, ネオトリクアセル50mg	シクロスポリン	製造(輸入): スルク エイ /	添付文書(PDF)を表示する
ネオール110mgカプセル, ネオール110mgカプセル, ネオール50mgカプセル, ネオール内服錠	シクロスポリン	製造(輸入): ノバルティスファーマ /	添付文書(PDF)を表示する
サンディニオン内服錠	シクロスポリン	製造(輸入): ノバルティスファーマ /	添付文書(PDF)を表示する
サンディニオンカプセル45mg, サンディニオンカプセル50mg	シクロスポリン	製造(輸入): ノバルティスファーマ /	添付文書(PDF)を表示する

<臨床試験情報データベース編>

登録方法

登録内容として、試験の名称、試験の概要、試験薬剤名、対象疾患名、試験デザイン、対象基準、担当部署等があります。登録の流れは図1のようになります。



・実際の方法は以下のようになります。

1. iyakuSearch のトップページ右下の「臨床試験情報」をクリックします。(図2)
2. クリックすると JapicCTI のトップページへ移動します。JapicCTI の目的、内容等を確認し、「理解しました」をクリックするとボタンが3つ出現します(図3)。また、「こちら」をクリックすると「臨床試験情報の登録と開示に関する JAPIC の取り組み」(JAPICNEWS 7月号記事)を確認できます。

図2



図3

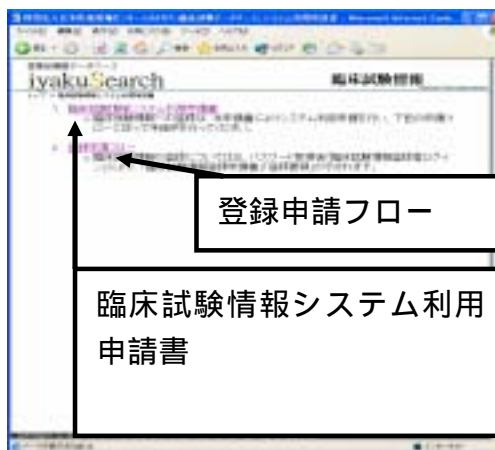


3. 出現した3つのボタンの内「システム利用申請書」をクリックすると、「臨床試験情報システム利用申請書」、「登録申請フロー」が表示できるページに移動します。(図4, 図5)

図4



図5



4. 「臨床試験情報システム利用申請書」を使用してユーザ登録を行います。
5. ユーザ登録時に JAPIC よりお知らせした登録者 ID , パスワードでシステムにログインします。(図6)
6. ログイン後, 情報作成に必要な情報作成アイテム(「臨床試験情報登録申請書」, 「臨床試験情報登録票」または「JPMA 用申請ツール」)をダウンロードし, 情報を作成後, JAPIC に送付します。また, 参考・説明資料もございましたのでご確認ください。(図7)
7. 情報を JAPIC に送付後, JAPIC から登録完了のお知らせが届きます。(この段階では仮登録です。)
8. 登録者 ID でシステムにログインし, 「臨床試験情報検索」をクリックします。(図8)
9. 7. のお知らせの中に JAPIC-ID がございます。JAPIC に送付した内容と JAPIC-ID で検索し表示された内容とが合致することをご確認ください。
10. 合致する場合は, 下部にある「公開」をクリックします。(図9, この段階で本登録完了です。) 合致しない場合は, 6. からの手順を再度行っていただくか, JAPIC までご連絡下さい。

図6

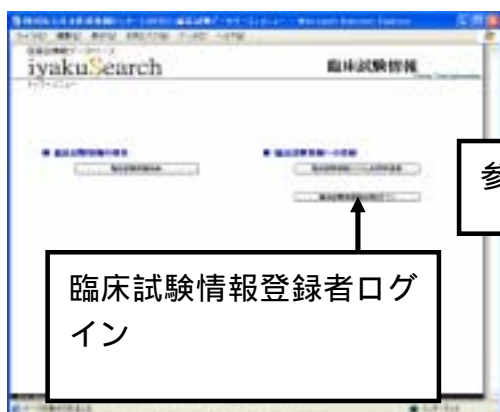
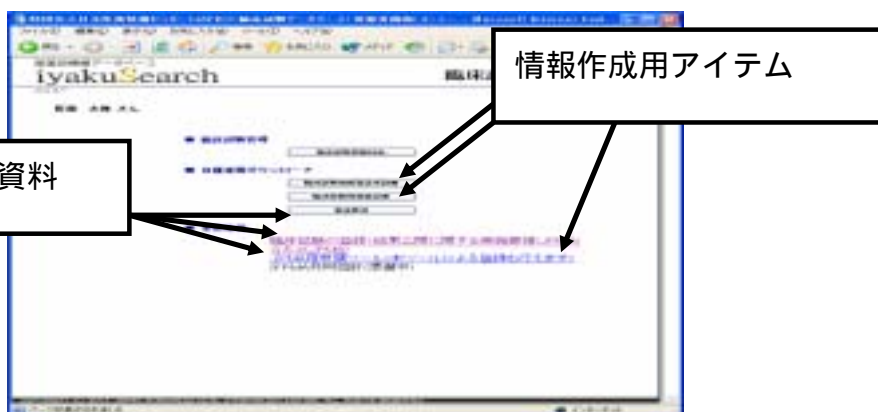


図7



参考・説明資料

情報作成用アイテム

臨床試験情報登録者ログイン

図 8



図 9



検索方法

試験薬剤名(中間一致),疾患名(中間一致),薬効分類(完全一致),JAPIC-ID(完全一致),言語(日本語・英語から選択)から検索ができます。今後の予定として全文からの検索を考えております。

・実際の方法は以下のようになります。

1. 検索方法と登録方法の1.2.までは同様です。出現した3つのボタンの「臨床試験情報検索」をクリックします。(図10)
2. 検索画面が表示されるので,項目内に検索語を入力します。(図11)
3. 検索結果が一覧リストで表示されます。(図12)
4. 一覧リストのJAPIC-ID部分をクリックすると詳細が表示されます。(図13)

図 10



図 11



図 1 2



図 1 3



* **更新情報**

医薬文献・学会演題情報：1回/月

添付文書情報：医療用 2回/月

一般用 随時

臨床試験情報：随時

* **システム障害等に対する措置**

- 1) 本サービスが通信回線の障害その他 JAPIC の責に帰することのできない事由による場合を除くシステム障害によって中断した場合、JAPIC は、その回復に最善の措置を講ずることとします。但し、上記障害に起因する利用者の損害については JAPIC は一切責任を負わないものとします。
- 2) コンピュータトラブル、メンテナンス、その他オンライン上の運営上やむを得ない場合は、利用者への事前の通知なく、一時的にシステムを中断することがあるが、これにより利用者が損害を被っても JAPIC は一切責任を負わないものとします。

* **ウイルス対策**

データファイルにつきましては、全てウイルスチェックを行い、万全を期してはおりますが、チェック時においては未知のウイルスであった場合等、ウイルスの発見ができないケースも想定されますので、ご利用者自身の責任においてご利用いただきますようお願いいたします。ウイルス感染などのトラブルが生じた場合に、JAPIC は一切責任を負わないものとします。

* **免責事項**

JAPIC は、iyakuSearch に記載された情報の完全性・正確性に対して一切の保証を与えないものではありません。JAPIC は、本ホームページに含まれる情報もしくは内容を利用することで直接・間接的に生じた損失に関し、一切責任を負わないものとします。

* **個人情報保護基本方針**

これからの IT 社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。JAPIC は、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、役員、職員及び関係スタッフに周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. JAPIC は、事業の内容と規模を考慮して、個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切

な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

- 2 . JAPIC は、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
- 3 . JAPIC は、お客様の個人情報の保護に関する日本の法令その他の規範を遵守するとともに、本基本方針の内容を継続的に見直し、その改善を行います。

* iyakuSearch 利用約定書

iyaku Search 利用約定書

2004.8.18

財団法人日本医薬情報センター（以下「JAPIC」という）の提供する iyaku Search（以下「本サービス」という）の利用は、下記の条項による。

第1条（提供サービスの変更等）

JAPIC は、本サービスのファイルの追加、削除又は修正については、JAPIC ホームページ（以下「HP」という）上で通知する。

第2条（提供時間帯）

本サービスの提供日及び時間帯は、HP上に定める提供日及び時間帯とし、その変更は、HP上で通知する。但し、やむを得ない事情により本サービスを提供することが困難な場合を除く。

第3条（パスワード）

JAPIC は、利用者に対し本サービス利用のためのパスワードを発行する。

2. 利用者は、交付されたパスワードによる本サービス利用料については、すべての支払責任を負う。

3. 利用者は、交付されたパスワードを変更したい場合は、利用者の責任において変更することができる。

4. 交付されたパスワードは、登録された利用者本人に限り使用できるものとし、他人に譲渡又は貸与してはならない。

第4条（利用料金）

本サービス利用料は、JAPIC がHP上で定める料金とし、その変更は、HP上で通知する。

2. 利用期間は JAPIC がパスワードを発行した日から1年間とし、利用者は、利用期間終了の30日前までに次年度の利用料金を支払うことにより、さらに1年間利用期間を更新することができるものとし、その後も同様とする。

第5条（利用者への事前通知）

第1条、第2条及び第4条に定める利用者への通知は、遅くとも14日前までにHP上で通知するものとする。

第6条（利用料金の請求及び支払）

JAPIC は、第4条に基づき、HP上で定める本サービス利用料を利用者に請求する。

- 2．前項の請求金額は、利用料のほか、法令所定の消費税率を乗じ、円未満を切り捨てて得たものとする。
- 3．利用者は、上記の金額を、その請求書を受領後30日以内にJAPICに支払うものとする。
- 4．一度支払われた利用料金は返還しない。

第7条（システム障害等に対する措置）

本サービスが通信回線の障害その他JAPICの責に帰することのできない事由による場合を除くシステム障害によって中断した場合、JAPICは、その回復に最善の措置を講ずる。但し、上記障害に起因する利用者の損害についてはJAPICは一切の責を負わない。

- 2．コンピュータトラブル、メンテナンス、その他オンラインの運営上やむを得ない場合は、利用者への事前の通知なく、一時的にシステムを中断することがあるが、これにより利用者が損害を被ってもJAPICは一切責任を負わない。

第8条（免責）

JAPICは、本サービスの利用に伴い発生した利用者のいかなる損害に対しても、一切の責を負わないものとする。

- 2．利用者は、JAPICが提供するデータベースの内容、及び利用者が本サービスの利用を通じて得る情報等について、その完全性、正確性、適合性又は有用性等について明示的にも黙示的にも何らの保証もしていないことを了解する。

第9条（利用の制限）

本サービスは、利用者自身の調査研究の目的にのみ利用できるものとし、営利及びその他の目的に利用し、または第三者に利用させてはならない。

- 2．利用者は、本サービス利用において、本契約に定める事項並びにJAPICの指定する利用方法及び利用上の制限を遵守しなければならない。

第10条（著作権等）

本サービスで提供されるデータの著作権法上の権利は、すべてJAPICに帰属する。

- 2．本サービスの利用は、端末機のディスプレイスクリーン上への表示又はプリンターによる印字に限るものとし、機械可読記録、その他の方法による利用を行ってはならない。

3. 出力物を印刷又は機械可読記録の方法によって複製・編集を行ってはならない。
4. 利用者は、いかなる方法においても、第三者に対して、本サービスを通じて提供されるいかなるデータも、使用させたり、公開させたりしてはならない。

第11条（原文複写申込）

利用者は本サービスを通じ、原著論文の複写申込をすることができる。但し、当該複製物は調査・研究の目的にのみ利用できるものとし、当該複製物を更に複製してはならない。

第12条（変更の届出）

本サービス利用申込事項について変更が生じたときは、利用者は、JAPIC に対し、すみやかに書面で当該変更を届け出なければならない。

第13条（契約の解除）

- 本契約は、当事者の一方から、書面による30日以前の通告によりいつでも解除することができる。
2. JAPIC は、利用者が本約定に定める条項に違反した場合は、何等の通知、催告なくして、本契約を解除し当該利用者のパスワードを無効とすることができる。
 3. 利用者は、前項の契約違反により、本契約を解除された場合、JAPIC が被った損害について賠償の責を負うものとする。
 4. 利用者は、本条の定めにより、本契約が解除となり本サービス利用料金に未払いがある場合は、即時その全額を JAPIC に支払わなければならない。
 5. 一度支払われた利用料金は返還しない。

第14条（契約の発効）

本契約は、所定の様式による本利用申込後に、利用申込者が利用料金を支払い、JAPIC が発行するパスワードの交付と同時に発効する。

第15条（利用約定の変更・改定）

- JAPIC は必要があると認める場合は、本約定書を変更し、又は新たな条項を追加し改定することができる。
2. 前号による変更・改定は、遅くとも14日前までに、本サービス内又はHP上への掲示によって周知する。

第16条（管轄裁判所）

日本医薬情報センター

本契約に関連する訴訟は、その専属管轄裁判所を東京地方裁判所とする。